

衛生応急弁公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2021年01月21日24時

衛生応急弁公室 www.nhc.gov.cn 2021-01-22

来源： 衛生応急弁公室

2021年01月21日0時～24時までに、31省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者103例うち海外からの輸入患者は9例（広東4例、上海3例、安徽1例、福建1例）＝国内94例（黒竜江47例、吉林19例、河北18例、上海6例、北京3例、山西1例）；死亡者0例；疑似症例0例＝海外からの輸入0例＝国内0例が増えたと発表。

（宮本注：①本土症例は増加が止まらず、21日も103例と相変わらず多い。

黒竜江省の47例は、綏化市の36例（望奎県で無症状感染者から確診に転じた8例を含む）と大慶市の1例、ハルビン市の10例。

河北省の18例は、石家庄市の15例（無症状感染者から確診症例に転じた9例含む）、邢台市の3例。

吉林省の19例は、長春市の10例、通化市の9例（無症状感染者から確診症例に転じた1例）、松原市の0例。これまで石家庄市を中心に多かった河北省から、黒竜江省や吉林省で患者が増えている。

上海の6例は、黄浦区の人が中心で、ある患者が働いていたホテルの宿泊客が1名見つかっています。

北京の3例は、全員が最近増えている大興区から見つかっています。

山西の1例は、前日の2人と同様、晋中市で見つかったものです。

更に、上海で現地患者が出たという点、注意が必要かと。

②21日、香港では患者が70例増と2桁増のままです、死者は昨日も1例増。香港では死亡者の98%が6月末以後に発生。実は3月25日以後、香港以外の居住者は航空機での香港入国は不許可、中国、マカオ、台湾から入国する場合でも過去14日間内に他国・他地域にいたものは入国禁止となっています。それでも大量に発生している状況が続いていますが、香港政府には患者・死者の急増を止めるつもりはない？！

③台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ています。まだ輸入症例が主力です。01月21日は2例増でしたが、2例の輸入症例のみで、いずれもフィリピンからの輸入。ウイルス変異が取りざたされている中、フィリピンやインドネシアからの輸入も相変わらず多数ですが、ロシアから？南アから？セルビアから？と首をかしげなくなる国からの輸入症例が見つかっています。欧米も含めた入国制限が必要では？とも感じています。

④北京市新発地農産品卸売市場のクラスター、これに関連した河北省でのコロナ発生、新疆での大規模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえますが、本土症例が散発的に発生。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』ですが、この所、輸入症例の占める比率が下がっています。上海については、毎日のように輸入症例が見つかっていますが、他方で国内発生 of 事例がクラスターの形で増えているのが気がかり。とはいえ、関係者全員へのPCR検査による追跡が奏功して、基本的にはあつという間に封じ込めに成功させるのが中国におけるコロナの特徴です。

⑤現在は、河北省では石家庄市と邢台市が増減を繰り返すも収束傾向に、北京市のクラスターは収束傾向にある順義区から大興区にシフトしつつあります、黒竜江省黒河市・綏化市・ハルビン市・チチハル市での発生、遼寧省では大連市と瀋陽市での患者発生が気がかり。さらに新たに長春や通化市といった吉林省での発生が今後の焦点になるかもしれません。内モンゴル自治区満洲里市と四川省成都市郫都、更に黒竜江省東寧市と綏芬河市は最近患者報告がゼロとなり、ほぼ制圧できたとみてよいでしょう。

河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施されています

当日、新たに増えた治癒退院患者は27例、当日医学観察を解除された濃厚接触者3,103例、重症症例増減は+12例（増加）。

国家衛健委が31省（区、市）及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウイルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： 103例：海外からの輸入9例（広東4例、上海3例、安徽1例、福建1例、
国内94例（黒竜江47例、吉林19例、河北18例、上海6例、北京3例、山西1例）；

新增死亡例： 0例；死者ゼロは1月14日から8日連続
新增疑似症例： 0例；海外からの輸入0例；国内0例。
新增治癒退院者： 27例；
当日医学観察解除された濃厚接触者： 3,103例；
新增重症者数の変化： +12例（増加）。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は286例、うち重症者数は2例、現有疑似症例数5例となっている。累計では、確診患者数は4,572例、治癒退院者数4,286例、死者数0例となっている。

<<輸入症例>>に関するまとめ>>

新增輸入確診患者： 9例（広東4例、上海3例、安徽1例、福建1例）；
現有輸入確診患者： 286例；
うち、重症例： 2例；
新增輸入疑似症例： 0例；
現有輸入疑似症例： 5例；
累計輸入確診患者： 4,572例；
累計輸入治癒退院者： 4,286例；
累計輸入死者数： 0例；

2021年01月21日24時時点で、31の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団は、現有確診患者1,674例（うち重症者80例）、累計治癒退院者82,495例、累計死亡者4,635例、累計確診患者数88,804例、現有疑似症例5例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は949,349人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は35,752人となる。

（31省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が報告した累計）

現有確診患者数計： 1,674例；
うち、重症例： 80例；
累計治癒退院者： 82,495例；
累計死亡者： 4,635例；
累計確診患者： 88,804例；
現有疑似症例： 5例；
累計発見濃厚接触者： 949,349人；
現在医学観察中： 35,752人。

<<湖北省における状況>>：

12月7日、21日の輸入症例に続き、1月18日にも輸入確診症例がでていましたがこれまでは全てがイスラマバードからの搭乗者。今回1月20日にソウルからの搭乗者から輸入無症状感染者が出ています。

2021年01月21日0時～24時までには、湖北省では、新たな新型コロナウイルス肺炎の確診症例0例、疑似症例0例、治癒退院者0例、死者0人が増えた。

2021年01月21日0時～24時までには、湖北省で新たに増えた無症状感染者は1例（輸入症例：01月20日にソウルから武漢入りしたTW615便の搭乗者）、確診に転じたもの0例、隔離解除0例、今なお医学観察を受けている無症状感染者は1例（輸入症例：01月20日にソウルから武漢入りしたTW615便の搭乗者）、今なお医学観察を受けている濃厚接触者は381例（6例は12月21日にイスラマバードから武漢入りしたCZ8140便の無症状感染者の濃厚接触者、274例は、1月18日にイスラマバードから武漢入りしたCZ8140便の確診症例の濃厚接触者、74例は01月20日にソウルから武漢入りしたTW615便の無症状感染者の濃厚接触者、10例は河北省で確診された患者の濃厚接触者、2例は黒竜江省で確診された患者の濃厚接触者）となっている。

2021年01月21日24時点で、全省の現有確診症例数は1例（1月18日にイスラマバードから武漢入りしたCZ8140便の搭乗者）、現有疑似症例は0である。累計では、治癒退院したもの63,637例、死亡4,512例、全省における累計新型コロナウイルス肺炎確診症例数68,150例となる。

無症状病原体保有者

31省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」119例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は20例（＝国内99例）；当日確診患者に転じたもの20例（海外からの輸入症例1例＝国内19例）；当日医学觀察を解除されたもの15例（海外からの輸入14例）を報告。現在も医学觀察を受けている無症状病原体保有者は929例（1例を追加。海外からの輸入無症状病原体保有者273例）となっている。

（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は22例に。このところ黒竜江・河北でPCR検査～隔離～医学觀察～PCR検査の繰り返しで確診に転じる例が多くでているようです。日本ではどちらも『（発症者ではなく）感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学觀察解除になると確診患者（発症者）とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています）

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新增の無症状病原体保有者：	119例（海外からの輸入 20例＝国内 99例）
当日確定患者に転じたもの：	20例（海外からの輸入 1例＝国内 19例）
当日医学觀察を解除された患者：	15例（海外からの輸入 14例＝国内 19例）
現在なお医学觀察中の患者：	929例（海外からの輸入 273例＝国内 656例）

香港・マカオ・台湾における流行情況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は10,785例（香港70例、マカオ0例、台湾で2例増加＝72例の増加）；香港特別行政区で9,867例（治癒退院8,904例、死亡167例）、マカオ特別行政区46例（治癒退院46例）、台湾地区872例（治癒退院771例、死亡7例）となっている。

国外での確診患者数：10,785例（香港70例、マカオ0例、台湾で2例増加＝72例の増加）：
香港9,867例（治癒退院8,904例、死亡167例：1日で患者が70例増、死者は1例増）、
マカオ46例（治癒退院46例：6月25日以後、患者は0例増）
台湾872例（治癒退院771例、死亡7例：1日で患者が2例増）。

- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開（来源を衛生応急弁公室として）していたのに当の弁公室は13時（JST）を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか？」と聞いていましたが、24日にはまた再開されたようです。。。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しています。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけ

は湖北省が含まれている。③ 湖北省は 21 日についての発表をしていない。

- * 02 月 13 日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に 14,840 人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12 日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02 月 8 日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02 月 6 日時点では、ハルピン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02 月 5 日も 6 日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02 月 6 日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01 月 28 日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202101/0d020aff5f5e4268a7358d5483246b13.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Jan. 21, 2021)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2021-01-22 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on January 21, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

103 newly diagnosed case: of which 9 cases were imported from abroad (4 in Guangdong, 3 in Shanghai, 1 in Anhui, 1 in Fujian), 94 in mainland China (47 in Heilongjiang, 19 in Jilin, 18 in Hebei, 6 in Shanghai, 3 in Beijing, 1 in Shanxi);

No (0) newly added death case;

No (0) newly added suspected cases: of which no (0) cases were imported from abroad, none (0) in mainland China.

On the same day,

27 cases were newly cured and discharged,

3,103 close contacts were newly lifted from medical observation and

Twelve (12) increase in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 286 diagnosed (including two (2) severe case) currently, and there is five (5) current suspected case.

There are 4,572 cumulative diagnosed cases, 4,286 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on Jan. 21, the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

1,674 diagnosed cases (of which 80 are severe cases) as of today currently,

cumulative total of 82,495 cases were discharged from the hospital.

cumulative total of 4,635 deaths,

cumulative total of 88,804 diagnosed cases were reported,

Five (5) current suspected cases.

cumulative total of 949,349 close contacts were traced,

35,752 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province;

From Jul. 1, the province has no local patients at all.

From 0:00 to 24:00 on January 21, 2021, there was **no (0)** newly diagnosed case, **no (0)** suspected cases, **no (0)** newly cured and discharged case, **no (0)** death.

From 0:00 to 24:00 on January 21, 2021, **one (1)** new cases of asymptomatic infection were added in the province (**imported case: the passenger of the flight TW615 from Seoul to Wuhan on Jan. 20**); **no (0)** asymptomatic case were converted to diagnosed cases; **No (0)** asymptomatic case was lifted from medical observation; **One (1)** asymptomatic case is under medical observation (**imported case: the close contact of the asymptomatic infection case of the flight TW615 arrived Wuhan from Seoul on Jan. 20**), **381** close contacts (**6** people are the close contact of the asymptomatic cases of the flight **CZ8140** arrived Wuhan from Islamabad on Dec. 21, **274** people are the close contact of the diagnosed case of the flight **CZ8140** arrived Wuhan from Islamabad on Jan. 18, **74** close contacts of the asymptomatic infection case of the flight **TW615** arrived Wuhan from Seoul on Jan. 20, **10** close contacts of diagnosed cases in Hebei Province, and **2** close contacts of diagnosed cases in Heilongjiang Province) are now under medical observation.

From 0:00 to 24:00 on January 21, 2021, there is one **(1)** diagnosed case (**imported case: the passenger of the flight CZ8140** arrived Wuhan from Islamabad on Jan. 18) in the province and **no (0)** suspected cases. A total of **63,637** cases were cured and discharged, and a total of **4,512** cases died. The province has reported a total of **68,150** diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are **119** cases of asymptomatic patients, of which **20** cases were imported from abroad, = **99** cases in Mainland China; **Twenty (20)** cases were converted to a diagnosed case on the same day of which **one (1)** case was imported from abroad; and **15** cases (including **14** imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. **929** cases of asymptomatic infections are still under medical observation (**1 case has been added**) (**273** cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of **10,785** diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

9,867 cases in Hong Kong Special Administrative Region (**8,904** cured and discharged, **167** died cases),

46 cases in Macao Special Administrative Region (**46** cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and

872 cases in Taiwan (**771** cured and discharged cases, **7** had died).

..... 以下是中国語原文

截至 1 月 21 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-01-22

来源：卫生应急办公室

1 月 21 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 103 例，其中境外输入病例 9 例（广东 4 例，上海 3 例，安徽 1 例，福建 1 例），本土病例 94 例（黑龙江 47 例，吉林 19 例，河北 18 例，上海 6 例，北京 3 例，山西 1 例）；无新增死亡病例；无新增疑似病例。

当日新增治愈出院病例 27 例，解除医学观察的密切接触者 3103 人，重症病例较前一日增加 12 例。

境外输入现有确诊病例 286 例（其中重症病例 2 例），现有疑似病例 5 例。累计确诊病例 4572 例，累计治愈出院病例 4286 例，无死亡病例。

截至 1 月 21 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 1674 例（其中重症病例 80 例），累计治愈出院病例 82495 例，累计死亡病例 4635 例，累计报告确诊病例 88804 例，现有疑似病例 5 例。累计追踪到密切接触者 949349 人，尚在医学观察的密切接触者 35752 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 119 例（境外输入 20 例）；当日转为确诊病例 20 例（境外输入 1 例）；当日解除医学观察 15 例（境外输入 14 例）；尚在医学观察无症状感染者 929 例（核增 1 例）（境外输入 273 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 10785 例。其中，香港特别行政区 9867 例（出院 8904 例，死亡 167 例），澳门特别行政区 46 例（出院 46 例），台湾地区 872 例（出院 771 例，死亡 7 例）。

20210122A 新型コロナウイルス感染肺炎 2021 年 01 月 21 日 24 時(衛生応急弁公室)